

ぶつだん屋だより ~ 嫁のひとりごと ~ 第4号

節分のはなし

節分とは、「季節を分ける」ことを意味し、本来は、立春、立夏、立秋、立冬の前日のことをいいます。旧暦で、立春が年の始まりにあたることからいつのころからか節分といえば、立春の前日をさあようになりました。新年を幸多き年として迎えらるようという意味を込めて、節分の日に邪気を祓う行事が行なわれるようになりました。「豆まき」もその一つ。年男や一家の主人、厄年の人が「鬼は外 福は内」と大声で叫びながら豆を撒き、邪気や災厄を祓います。豆まき後は、自分の年の数、または自分の年の数+1の豆を食べ、一年の無病息災を願います。と、いうことは、私もかなりの数の豆を食べなければなりませんネ…。



オニは外!
福は内!

私のアロマタイム

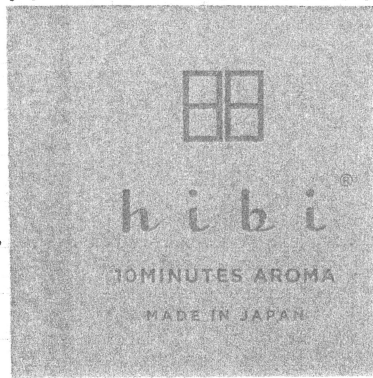
今月のコレイネ。

「hibi」 ひび

日々の空気を彩る香り
私だけの空間。
ポットに入れて、いつでも一緒に。

マッチを擦るように火をつけて
専用マットに置だけ。
毎日に10分、私のアロマタイム。

ちよとしたプレゼントにも



パッケージ 5.7cm角

8本入 マット付 日本製
650円 (税別)

あるんです!!

お線香を焚くと
ノドに来たり、
口舌やくしゃみが
出るといふ方へ。

ニオイもケムリも
ごくごく少ない
カヤマ 葵の舞

7,700円 (税別)
約110g入

お仏壇のこと、お葬儀のこと、気になったらご相談ください。

(株)かわむら でおんわ
0946
63-3244

2月も寒さに負けず
毎日営業!

仏壇店 8:00~19:30
葬儀受付 24時間